

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署立会いでの年1回の総合防災訓練を実施しているが、夜間想定火災訓練の回数も少なくその他自然災害に備えた地震想定訓練や風水害を想定した訓練の回数が少ないため職員の災害時の対応に関する意識が低い。	消防署立会いでの総合防災訓練を年1回実施する。地域との連携や協力体制を構築し、火災想定以外にも地震災害訓練を実施し職員の防災意識を高める。	避難訓練に関する年間活動計画を作成し毎月の会議等を利用して実施をしていく。また運営推進会議等も利用しながら火災訓練を実施し評価してもらいながら地域との連携や協力体制を進めていく。	12ヶ月
2	40	朝・昼食については配食サービスを利用し簡単な調理をおこなっている。夕食は食材を仕入れて調理をし提供している。提供される業者からの献立表を使用しているため利用者の食べ物の好みなどは把握していない。	利用者の食べ物の好みを把握し献立を提供することにより味覚・臭覚・視覚を刺激し食欲の支援に努めていく。	担当者が利用者それぞれの食べ物の好みを把握し、定期的に提供する。また季節や行事感を味わってもらえるように大鍋で作るカレーや芋煮鍋なども定期的に提供する。	6ヶ月
3	49	現在地域の方々が施設へ来訪する機会は多くなってきたが、利用者が職員と一緒に外出をする機会は少ない。	施設周辺の地域との交流に努め、買い物やイベントなどにも参加を促し、外出の支援に努める。	利用者それぞれ状態を確認しながら定期的に買い物や外食に行く機会を増やしたり、行事で花見、紅葉狩り等を企画し外出の機会を増やす。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。